

●主題名

一人一人にできるバリアフリー

●教材名

困っている人に声をかけよう ～障害のある人の立場に立って～

●人権学習の視点

個別的な視点 「障害のある人の人権問題」

●主題・教材について

誰もが障害の有無によって分け隔てられることなく、互いにかげがえのない個人として尊重し合いながら、共に安心して生活できる社会を実現するためには、障害のある人が毎日の生活を送る上で支障となる様々なバリア（社会的障壁）を取り除くことが重要である。平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」は行政機関等及び事業者に対し、差別の解消に向けた具体的取組を求めている。私たち一人一人も、それぞれの立場で協力し合い、様々なバリアをなくしていく配慮や工夫をする必要があることを理解し、自分自身にできることを考え、実践できる力を養いたい。

●ねらい

障害のある人々が日常生活でどのようなことに困っているかを考え、相手の立場に立って物ごとを考え行動することの大切さを理解させ、一人一人ができることを実践していこうという意欲・態度を身に付けさせる。

●関連する教材

- 人権学習資料集＜小学校編Ⅳ＞ 「10 バリアフリーについて考えよう」（第6学年用）
- 人権学習資料集＜中学校編Ⅱ＞ 「8 視覚障害者・聴覚障害者への合理的配慮はどうすればいい？」（第2・3学年用）

●本時の展開

| 過程 | 指導内容 | 形態 | 主な学習活動 | 指導上の留意点 | 教材・教具 |
|----|--|--------------|--|---|---------|
| 導入 | 社会の中にある「障害者に関するマーク」について知り、その意味を理解しよう。 | | | | |
| | ○「障害者に関するマーク」の意味について理解させる。 ○本時の学習課題を知らせる。 | 個別 一斉 | ○それぞれのマークが、どのような人に対する、どのような配慮を表すものなのかを考え、発表する。 ○それぞれのマークの意味について説明を聞く。 ○本時の学習課題を知る。 | ○9枚のマークの中から数枚を選び、考えさせる。 ○障害のある人に配慮した施設であることや、配慮を必要としている人が、それを周囲に知らせることができるマークであることを説明する。 ○日常生活の中で配慮を必要としている人の存在に気づき、自分たちにできることを考えさせる。 | 提示資料① |
| 展開 | 困っている人の状況に気づき、声をかけることが大切であることを理解しよう。 | | | | |
| | ○ワークシート①の状況を判断して、どのような配慮が必要かを考えさせる。 | 個別 | ○イラストを見て、これから起こり得る状況とその場で自分ができることを考え、記入する。 | ○予想される危険を回避するために、自分にできることを考えさせる。 | ワークシート① |

| 過程 | 指導内容 | 形態 | 主な学習活動 | 指導上の留意点 | 教材・教具 |
|--|-------------------------------------|------|---|--|---------|
| 展 開 | | 個別 | ○吹き出しに自分がかかる言葉を記入する。 | | |
| | | 一斉 | ○提示資料②を読み、自分の一声が命を救うことを理解する。 | ○命に関わる状況では、命を救うため、声かけや行動が必要であることに気付かせる。 | 提示資料② |
| | | 一斉 | ○この他に、日常生活の中で声をかける必要がある場面を考え、発表する。 | ○白杖を持った人が横断歩道の前で困っている状況や階段の前で車椅子の人が困っている状況など。 | |
| 社会の中で、どのような人たちが「困ってしまう」のか考えよう。 | | | | | |
| 展 開 | ○社会の中で困難を感じている人に対して、自分ができることを考えさせる。 | グループ | ○イラストの中で、移動するのが困難な人たちはどのような人なのか、その人たちが安心・安全に目的地の場所に行くために自分ができることは何か、考えを交流する。 | ○いろいろなケースを想像しながら、困っている人の立場に立って何が必要であるかに気付かせる。 | ワークシート② |
| | | グループ | ○「？」マークの人は、どのような人なのか、指示を伝えるためには、どのようにしたらよいか考え、発表し合う。 ・子ども ・外国人 ・聴覚障害者 など | ○人によってニーズが異なるため、本人の希望を聞いたり、その場の状況を考えたりして、その人が必要とする配慮や支援をすることが大切であることを補足する。 | |
| 誰もが安心して生活できる社会を築くために必要なことを考えよう。 | | | | | |
| ま と め | ○本時の学習を振り返らせる。 | 一斉 | ○本時の授業を通して考えたことや気付いたことをワークシート②に記入する。 | ○困っている人を見かけた時や配慮を必要とするマークを見かけた時に、自分ができることは何かを考え、行動することが大切であることを伝える。 | |

●評価

障害のある人々が日常生活でどのようなことに困っているかを考え、相手の立場に立って物ごとを考え行動することの大切さを理解し、一人一人ができることを実践していこうとしているか。